

授業科目 ヨーロッパ文化研究演習 I	単位 2 単位
授業担当者 森 明子	授業期間 前期
授業の題目と概要 「現代人類学とソーシャルなるものの意味」 現代世界の人類学研究と、ソーシャルなる概念の構築/再構築をめぐって議論する。	
授業の内容と計画  Paul Rabinow and George E. Marcus with James Faubion and Tobias Rees <i>Designs for an anthropology of the contemporary,</i> Duke University Press, 2008.  を基本的な教材とし、適宜、他の文献を参照しながら、ゼミナール形式で授業を行う。使用する文献は、英語または日本語で、各自のフィールドでの経験を参照しながら、問題について議論する。	
使用する参考書、参考論文等 上記以外は、授業のなかで指示する。	
成績評価基準 専門書を読解し、問題を発見して、思考を組み立てていく能力、それを議論の形に表現する能力について評価する。	
その他の留意事項	